



熊本市立 大江小学校

# ときめき

2024.4.17 (水)

No. 6



文責  
松永

## いのちを守るために大事なことを学習しました～地震避難訓練をしました～

8年前の4月、熊本を大きな地震が襲いました。1月の能登地震、先月の台湾での地震と続いています。報道を見るたびに、当時のことが思い出されます。ここ数日の報道でも、熊本の復旧・復興している話題が取り上げられていますが、長い年月は経っても怖く辛かった記憶はそう簡単に消えるものではありません。熊本地震の際の教訓をいかそうと様々な取組がなされていますが、4月16日（熊本地震の本震の日）に、大江小では地震が起こった時のことを想定して避難訓練を行いました。今回は、各学級で時間を設定して、地震が起きた場合にどんなことに気をつければいいのか、新しい教室からの避難の仕方はどうすればいいのかといった点などについて、学習シートやイラストを活用しながら確認をしました。そして、どう動けばいいのかを、机の下にもぐって揺れがおさまるまで待つ→揺れがおさまったら防災頭巾をかぶって廊下に並ぶ→運動場に避難するといった流れでやってみました。担任の先生の話の中で、「練習は本当みたいに 本当は練習のように」という言葉があり、なるほどと思いました。災害はいつどこで起こるかわかりません。一人である時に被災することもあるかもしれません。家庭でも、いざという時に慌てないでいように、避難の約束など話し合う時間をとられてみてください。

### 【いのちを守るために大事なこと】



「おかしも」  
避難する時に  
気を付ける  
ことです！

○あわてない

○きけんなところからはなれる

○あたまを守る

○まわりのしじをよくきく



おさない かけない しゃべらない もどらない

